

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 京都府実行委員会 第4回実行委員会

日 時：令和6年9月27日（金）

会 場：京都テルサ 中会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

- | | | |
|--------------------------|----------|--------|
| （1）各専門部総括（夏季大会）について | ・・・・・・・・ | P 1～9 |
| （2）会計中間報告（9月27日現在）について | ・・・・・・・・ | P10 |
| （3）各専門部決算報告（夏季大会）について | ・・・・・・・・ | P11～12 |
| （4）事業推進計画について | ・・・・・・・・ | P13～14 |
| （5）ラグビー・駅伝・スキー要項・プロ編について | ・・・・・・・・ | P15～18 |
| （6）【駅伝】開・閉会式について | ・・・・・・・・ | P19～27 |

4 そ の 他

5 閉 会

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(軟式野球)
記入者	(三浦 輝嗣)
○大会会場について	
京都府でNo.1の野球場、「わかさスタジアム京都」で行えたことは、円滑かつ、安心安全な大会を行えた最大の要因といえます。具体的には、スタンドの広さにより、保護者や関係者の安全な応援を確保できたこと。また、室内練習場があることにより、試合間の移行がスムーズに進められました。そして、ナイターが完備されていることにより、昨今熱中症対策により、試合終了時刻が遅くなる中、その日の試合をその日のうちに完結することができました。	
○大会・準備・競技運営について	
わかさスタジアム京都の管理の方、そして京都市スポーツ協会の方々のご理解、ご協力があったことにより、事前打ち合わせがとも円滑に行えました。競技運営についても、特に懸念しておりました熱中症対策について、京都府高校野球連盟の御協力も仰ぎ、万全を期することができました。	
○経費について	
更なる、経費削減が必要だと感じた大会でした。しかしながら、熱中症対策や怪我防止など、安心安全な大会運営を行う上では、経費を掛けなければなりません。最終、専門予算に負担がかかり、今後の京都府運営に影響を及ぼすことが考えられます。	
○地域クラブ活動について	
初めてクラブチームが参加した、記念すべき大会でした。また、そのチームが準優勝し、近畿代表として全国大会に進出しました。大会前に懸念しておりました、部活動とクラブ、チームとの文化の違いによるトラブルもなかつたです。今回の結果により、次回大会以降、更にクラブ、チームの参加が増えるのではないかと考えられます。	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
わかさスタジアム京都の管理の方、京都市スポーツ協会の御協力により、熱中症になる選手はいませんでした。特に今回は、京都府中体連から、各ベンチに1つ、スポーツクーラーを貸与いただき、参加チームや、他府県の役員、関係者からも好評でした。また、京都府高校野球連盟からもアドバイスをいただき、全日程を通じて、万全の対策を施せました。	
○改善・検討事項について	
予算の肥大化です。熱中症対策など、安心安全な大会を運営するうえでは、どうしても予算は膨らみます。また、本来ならば、1日2試合を避けなければいけないのですが、日程や経費の関係上、最終日に行わざるを得ませんでした。また、学校閉鎖日に行われる大会。運営側としては、教員の皆様へ声を掛けるのも憚られました。	
○大会を終えて	
事前から煩雑な手続きなど、京都府中体連事務局の方の丁寧な対応には大変感謝しております。また、わかさスタジアム京都の管理の方、そして京都市スポーツ協会の方々、京都府高校野球連盟のご理解、ご配慮にも大変助かりました。更に、軟式野球専門部の方たちには、学校閉鎖期間にもかかわらず、献身的に大会運営を支えていただき、感謝しきれません。その甲斐もあり、今大会は選手や関係者、スタッフにも負傷者や熱中症が出ず、大成功の大会でありました。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(ソフトボール)
記入者	(尾上 翔太郎)
○大会会場について	
山城総合運動公園第2・3・4野球場を使わせていただき、中学生が使うにはちょうど良い広さでした。ただし、芝を痛めたいは避けたいため、アツプ等を行うために、第5野球場が必要となりました。また、施設も前日にグラウンド整備を入念にしていたので、すばらしい環境で府総体を実施することができました。また、練習会場として広野中学校に協力していただきました。ありがとうございました。	
○大会・準備・競技運営について	
前日準備で、山城ブロックを中心に府内各地から多くの人たちに協力してもらいました。ありがとうございました。大会当日の競技運営も京都府ソフトボール協会と連携を図り、審判等でお世話になりました。ただし、審判の数の確保(平日の開催であるため人手が集まらない)に課題がありました。	
○経費について	
予備日の会場費を含めて、準備していただきました。ありがとうございました。近畿大会も救護室の確保のため会議室を取りましたが、その費用が思った以上にかかりました。幸いなことに熱中症で救護室を使うことはありませんでした。	
○地域クラブ活動について	
ソフトボール競技で初めて地域クラブ活動の参加がありました。各府県中体連の審査を受けて参加しているのですが、既存の中学校との共存等の課題が散見されました。近畿中体連ソフトボール専門部では、ガイドラインの遵守や選手の囲い込み等がないなどの細則を作った「勝利至上主義チーム」の参加を防ぐてはならないという意見がありました。また、(故意かどうかは不明であるが)スポーツマンシップに反するプレーが見られたことも課題だと感じています。	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
雷雨が起こったため、熱中症はいませんでした。しかし、審判員に体調不良が出るなど厳しいコンディションでの試合でした。審判員の方々には、地区、ブロック、府、近畿と短期間に何試合も審判していただきましたが、短期間に集中した大会の開催に懸念を示されていきました。選手だけでなく、応援、競技役員(特に高齢の審判員)にとつて安心、安全な大会を考えていかなければいけないと考えさせられました。	
○改善・検討事項について	
京都府の代表校確定が遅いため、プログラム作成が大変でした。主管府県になって改めて感じさせられました。そのため、ソフトボール専門部ではブロック大会(山城を中心に)の会期を早め、府全体の大会日程をできる限り早めることで、選手にも役員にも負担が減ると考えます。また、府内専門委員が少なくなることから協会審判員に審判をお願いしますが、協会の審判員の立場からすると、土日の方が人員を確保しやすいため、土日に行ってほしいとのことでした。	
○大会を終えて	
準備から大会実施、また大会後の処理について、地元中体連の皆さん、府中体連事務局、また府中体連・近畿中体連役員の方々に大変お世話になりました。また、山城ブロック中体連専門委員、そして府内専門委員に協力していただき、無事終了できました。大会視察、激励にもたくさんの方に来ていただきました。熱中症対策を含めて、「選手ファースト」の良い大会になりました。ありがとうございました。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(バレーボール)
記入者	(辻 泰之)
○大会会場について	
競技会場としては十分だが、役員駐車場に台数の制限があり、苦慮した。また、従来空調がよく効く施設だったが、今2日間ともに効きが非常に悪く、朝から競技終了までフルタイムですべての空調を使用したため、会場運営費が膨大となった。	
○大会・準備・競技運営について	
前日・当日ともにたぐさんの先生方に協力していただき、何事もなく無事に大会を終了することができた。準備では下記経費部分でもあげているが、バスケットボールと連続日での使用だったため、ライン消しテープをそのまま残してもらうことができて準備としては非常に助かった。	
○経費について	
予想より大きく施設代(空調代)がかかってしまった。その他の物品も高騰している中で非常に運営としては苦しいものがあった。バスケットボールと連続日だったので、ライン消しテープを残しておいてもらったおかげで、バレーとしては経費削減と準備時間削減になって助かった。空調の効きが非常に悪く両日ともにフルタイムでエアコンを使用したため、施設代金が高額になった。	
○地域クラブ活動について	
特になし	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
特になし	
○改善・検討事項について	
近畿大会レベルになると、役員の数が多く県外からの役員も多くなるため駐車場の確保が課題となった。チームのバスも停め置きが4台までしかできなかったため制限をかけるしかなかった。以後近畿や全国等の大会も回って行くと思うが、体育館の会場の広さ、空調の有無を考えたときに京都なところという会場の少なさが今後危惧される。また、今大会はパンフレット作業の日程がどても厳しく、どの専門部もかなりの労力がかかったのではないかと感じ、業者の働き方改革があるのであれば、1社ではなく数社に分けてという手もあるのではないかと感じた。実際大量に受注している割にはかなりの高額だったので、この部分については改善の余地があると感じる。	
○大会を終えて	
府内役員(生徒方、生徒役員(放送担当・競技補助員)の多くの協力があり、良い大会になったのとは感じる。大きな怪我やトラブルもなく2日間無事に大会を終えられたことに感謝しているとともに、今後も京都府のバレーボールが発展・継続していよう力を合わせていきたい。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(バスケットボール)
記入者	(上村 武志)
○大会会場について	
大会会場にはかたおかアリーナ(3面)と隣接する市民スポーツ会館(1面)の計4面のコートを使用して競技を行った。かたおかアリーナは観客席にも余裕があったが、市民スポーツ会館のほうは少し観客席も狭くなってしまっていた。大会当日は他競技との兼ね合いもあり駐車場の確保が難しく、チーム関係者、保護者、役員なども西京極内のパーキングに停められず近隣のパーキングを探したが見つけられないという声が多かった。	
○大会・準備・競技運営について	
前日準備が日曜日だったこともあり人員の確保が難しかったが、協力してくれた役員のおかげでスムーズな準備ができた。総開会式の準備についても府中体連の方々との協力して進めることができた。当日の運営については7年前に行われたときよりも参加してくれた役員の数が増えていることもあり、一部の役員に負担がかかってしまうことになったが、大きなトラブル・問題もなく進めることができた。	
○経費について	
大会当日の追加の物品、空調費などで当初の予算よりもオーバーしてしまっていることになってしまった。予算を申請する段階ですらに綿密な計画が必要だと感じた。	
○地域クラブ活動について	
参加クラブなし	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
屋内競技で冷房も使ったために熱中症の発症はなかった	
○改善・検討事項について	
パンフレットについては自分たちがバスケットボール専門部でつかっている業者に比べて印刷代が高く売上げがプラスになることが少なかつた。全体のことを考えると難しいところではあるが、競技だけのパンフレットであれば各競技に業者の選定から任せようことで中体連の負担も少なくなるのではないかと考えた。	
○大会を終えて	
自分自身が専門委員長の役割を引きついで4か月での近畿大会の実施となったので準備の段階から分らないことがたくさんありました。けれど他府県の専門委員長などに助けていただき、また大会当日には市内を中心とした役員(生徒方)の協力もあり何とか無事に大会を終えることができました。専門部も代替わりが進む中ではありますが、今回の経験を今後の大会運営に生かしていきたいと思えます。府中体連のみならずには総開会式での準備、司会進行などお世話になりました。ありがとうございました。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括 種目 (ソフトテニス) 記入者 (上田 竜次)	<p>○大会会場について 山城総合運動公園テニスコート18面が使用でき、熱中症対策として午前中にできるだけ試合を消化させていくにはこの面数がありがたい。また、13～16番の屋根付きコートにはコート間にも屋根があり、運営本部の設置には対応している。また、コート横に空調設備のあるクラブハウス(1Fに2部屋、2Fに1部屋)があり、保健室や式典準備などに活用でき便利である。コート周辺に日陰がほとんどないのが難点であり、テントを建てて対応した。総合運動公園であるため、駐車場の心配をする必要はないことが、運営面では大変助かる。</p> <p>○大会・準備・競技運営について ・大会前日が硬式テニスの近畿総体予備日であった。硬式テニス予備日に試合が残らなかったため、前日の夜ではなく昼から大会準備に取りかかれた。 ・8/8、1日目(個人戦)、8/9、2日目(団体戦)とも予定通り実施できた。 ・京都市と山城を中心とした準備委員会を立ち上げ、事前に何らかの会議を行い準備にあたった。近畿各府県からの専門委員長および審判委員長も運営を手伝いながら、京都府から100名近い役員にお世話になった。審判役員としては60名以上が集まっていた。近畿大会は全て教師による審判、競技を円滑に進めることができた。 ・試合に16面を使用し、ほぼ1日過ぎに多くの試合を消化させるものの、連続試合には30分のインターバルを取ったり、また、上位の試合は接戦で長引くなど、1日目は結局夕方(17:00頃)までかかった。2日目も16:00頃までかかった。</p> <p>○経費について ・予算内で最低限必要な経費については支払いが可能であるように考慮いただいたと感じます。</p> <p>○地域クラブ活動について ・京都府からの出場は無かったが、府県によっては細則に違いがあり、そのほとんどが地域クラブ活動である府県もある。 ・大会の上位には地域クラブ活動の大会については、中学校の教師が行う仕事ではないと感じる。 ・やはり地域クラブ活動の大会については、中学校の教師が行う仕事ではないと感じる。</p> <p>○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について ・府大会と同様に熱中症対策として、ソフトテニスのヒートループ適用、試合間の十分なインターバル確保、給水タイムの増加、ミストシャワーの設置、などを行った。 ・1日目は体調不良者は無し。2日目に軽い体調不良者が出た程度であった。 ・看護師さんの配置は大変ありがたい。</p> <p>○改善・検討事項について ・個人戦を今年度から予選リーグ方式をやめて、トーナメント戦のみとした。熱中症対策として、今後この方向である。 ・日程をもう少し早くしないと、役員の先生方の確保が難しくなっている。 ・賛否あると思いますが、賞状は小さいA4サイズでもいいのではないのでしょうか(プリンターで印刷できる) ○大会を終えて ・暑い中、大会役員として参加していただいた先生方、各団体連・教育委員会の皆様にあらかじめお礼申し上げます。お世話になりました。</p>
--	---

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括 種目 (卓球) 記入者 (石村 浩一)	<p>○大会会場について 近畿大会を開催するには申し分ない会場を使用させていただき、ありがとうございました。ただ、例年8時開場の体育館が多い中、島津アリーナ京都は9時開場しか認められず、例年よりもタイムテーブルが遅れ、試合終了時刻も遅れてしまった。</p> <p>○大会・準備・競技運営について 多くの先生方と協会や高校の審判員の協力でスムーズに運営することができた。前日準備が島津アリーナ京都を17:00からしかおさえられず、準備完了が19:00頃になってしまった。</p> <p>○経費について プログラムの印刷製本代が当初予定していた金額よりかなり高くなってしまった。熱中症予防の観点から準備から片づけを含めて常時冷房を使用したため、使用料が予定より高くなってしまった。</p> <p>○地域クラブ活動について 京都からは個人戦のみ2チームの参加となった。京都以外からも個人戦のみではあるが数チームの参加があった。</p> <p>○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について 冷房を常時使用したため、熱中症等の体調不良者は出なかった。</p> <p>○改善・検討事項について プログラムの製本代と参加校への配布枚への印刷代を含めた予算でお願いしたいです。配分していただいている経口補水液ですが、空調のきく体育館では熱中症はほぼないので、ポカリ・エース等のスポーツドリンクにしてみよう方が使い勝手がいいかと思えます。体育館の工事の関係で駐車スペースが限られている中、近畿中体連の役員の方が車で来場され、駐車されていた。体育館には駐車できないと事前に伝えていたにもかかわらず、とても残念であった。</p> <p>○大会を終えて 体育館の開場時間や予算的な問題はあったが、全体としてとてもスムーズに運営できたと思います。</p>
--	---

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(水泳競技の部)
記入者	(小西 太二)
○大会会場について	京都アクアリーナを使用させていただいただけになるように、天候に左右されずに大会が運営できるように感謝しています。室内プールは、気温・水温や選手の待機場所の環境が素晴らしい競技成績も良好です。何より選手の熱中症などの危険性が低くなるのが最大の長所です。次回もアクアリーナを使用させていただきたいです。
○大会・準備・競技運営について	大会前日の準備や後片付けについてはアクアリーナの職員の方々、専門委員の先生の協力により進めることができました。水泳協会や高体連、他府県の専門委員の方に役員をお願いしスムーズな大会競技運営ができました。また看護師の方のおかげで、安心して競技進行ができました。カメラ等による撮影については撮影許可証を発行し、不正な撮影がないように努めました。全国大会レベルの大会では、1位の選手にフロッグインタビューがあります。全国大会に出場し、インタビューを受けとても戸惑わないように、本大会でも実施し、会場も盛り上げることができました。
○経費について	会場使用料が値上がり、経費の大部分を占めます。飛込競技は審判ができる方が休日にしか集まることですが、土曜日開催になりましたが、競泳競技は次回も使用料金が高い休日を選び、平日開催で行いたいです。
○地域クラブ活動について	他府県では、予選大会において、上位をクラブチームが占める結果となり、学校部活所属の士気が下がるといった声が各府県の委員長からありました。今後の大会参加規程を検討する必要がありますかと思えます。
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	室内プールで空調設備がありますが、一部故障中で暑い状況が続いています。今年はスケートの時期に使用している暗幕をそのまま設置して、日差し対策を行った結果、昨年度よりは気温の上昇は防げたと思います。
○改善・検討事項について	参加規程が現在、上位4名と5、6位の標準記録突破者となっていますので、分かりやすく、上位5名としたいです。各府県5名が出場して、各種目30名となりますので、10レーンでレースを組むと3組になり、現在を変わらない競技進行ができます。
○大会を終えて	競技の進行は非常にスムーズで、大きなトラブルもなく大会を終えることができました。また、大会新記録が3種目樹立することができました。今後近畿大会が選手にとって目標であり、あこがれの大会であり続けてほしいです。ご協力ありがとうございました。

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(陸上競技)
記入者	(貝畑 四朗)
○大会会場について	近畿大会では毎回たびびレスタジアム京都、東寺ハウジングフィールド西京極で実施していますが、他府県からのアクセスを考えると最も良いと思われれます。多くの保護者や関係者がスタンドを埋め尽くし、大会は盛り上がりました。同敷地内でバレー、バスケット、野球、水泳が実施していましたが、うまくすみわけできていたと思います。ただ駐車場が保護者・関係者で埋まってしまい、役員が駐車できずに会場周辺を有料パーキングを探さ3日間でした。
○大会・準備・競技運営について	昨年度も和歌山県の近畿大会へ下見に行き、和歌山中体連陸上専門部からデータ等も引継ぎを行いました。これまでメール等で連絡を委員長同士でとってきたため大会当日もコミュニケーションをとりながら運営できました。
○経費について	会場費、熱中症対策費等、多くの予算を頂きありがとうございます。プログラムに関しては販売が進みます。余りました。今後、プログラムの部数も減らしていく必要を感じました。6年後の近畿開催時はまた社会情勢も含めて検討していくのが良いかと思えます。また、役員への協力費に関してはより多くの審判員に協力していただく必要があるので、来年度協力していただく京都陸上競技協会の審判員への謝礼増額の検討をお願いできればと思います。
○地域クラブ活動について	京都だけでなく他府県も地域クラブからの参加が増えています。今回に関しては女子総合2位がクラブチームでした。今後も学校、クラブチームが相互に支えあえるような関係を築いていくことを望みます。
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	熱中症対策として経口補水液等を準備、会場のすべてのテントを活用、昼休みの導入をしました。熱中症として対応は複数件ありましたが、関わる全ての方が熱中症対策をする意識が高かったように思います。
○改善・検討事項について	顧問の数が減ってきている中、京都陸上競技協会の審判員の協力がなしには大会が成立しないのが現状です。協会の審判員への十分な謝礼を準備するべきかと考えます。協会主催の試合では審判員は交通費、謝礼込みで1日2000円を支給されています。1日の開催に50名ほど協力いただければならない状況のため2000円×50名=1日10万円、2日で20万円の予算が望ましいです。ご検討宜しくお願い致します。また、せめて審判をしていただく先生や協会の審判員へのポロシャツ、帽子、弁当、飲物の支給はするべきだとも思います。
○大会を終えて	事前準備も含めて、様々な場面でご支援、提案を頂きありがとうございました。無事に大会を終えることができました。今後ともよろしくお願致します。

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(柔道)
記入者	(中村 利之)
○大会会場について	個人戦日には選手・応援の人数が多く少し会場が混雑した。
○大会・準備・競技運営について	プログラム(広告)について、早い段階で原稿の締切期限が設定されていたため準備に苦労した。また、訂正があった際に印刷会社から訂正出来ないという返答で差し替えに苦労した。
○経費について	武道センターの会場費・空調費が高額である。また数年前より延長料金を取られるようになり、前回大会より会場使用料が高額になっている。
○地域クラブ活動について	特になし
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	空調の効いた会場を準備していただき、特に問題なく終了した。
○改善・検討事項について	
○大会を終えて	空調の効いた会場で特に大きなトラブルなく大会を終えることができました。ありがとうございます。

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(剣道)
記入者	(山中 洋亮)
○大会会場について	京都市武道センターで実施 近畿大会を開催するには会場が狭い。主競技場の選手待機場所を確保するために試合場の間隔を狭めたが、当日は選手待機場所が非常に狭かった。2階観覧席は立ち見の人が非常に多く、観覧席の通路も人であふれかえり通行できなかつた。選手・応援者の安全面を考えると、もっと広い会場で開催してほしい。駐車場も停められる台数が少なく、他府県の選手を少しでも多く入れるために、京都府の役員の車を岡崎中に停めさせてもらえるようにしたがそれでも足りなかつた。
○大会・準備・競技運営について	事前に役割分担を行い、各係のチームが臨機応変に動いてくれたので助かった。しかし、チームからの問い合わせが全て専門委員長に集まるので、対応に苦慮した。専門委員長からの連絡事項は、府専門委員長→プロダック専門委員長→プロダック内の役員、または府専門委員長→各係のチーム→係員のルートで伝達していたが、一部の役員に伝わっていないことがあった。メールやSNSを活用して全役員に確実に伝達する方法を確立することが課題であった。
○経費について	
○地域クラブ活動について	奈良県(個人)、兵庫県(個人)、滋賀県(個人)、和歌山県(個人、団体)、大阪府(個人、団体)から出場があった。
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	会場内にOS-1を常備。大きな怪我や病気は無かつた。 会場は冷房が動いていたが、2階観覧席の扉が常に空いており、そこから冷気が逃げて1階の主競技場が暑くなつた(放送にて注意喚起を行った)
○改善・検討事項について	
6年後の次回大会を見据えて、運営の中心となる人材の育成を今から行う必要がある。	
○大会を終えて	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(相撲)
記入者	(水主川祐平)
○大会会場について	
京都府内で大会を行うと、基本的には屋外での開催となる。熱中症が起こる可能性は大きいとある得る	
○大会・準備・競技運営について	
多くの京都市の相撲に関わっている教員のお手伝いをいただけて運営することができました。	
○経費について	
予算を頂き、ありがとうございます。	
プログラム代のところを捻出できるようにしていただけましたら助かります。	
○地域クラブ活動について	
特にありません。	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
会場の都合上、熱中症の可能性は拭えない。ミスト扇風機は助かりました。	
○改善・検討事項について	
来年度の大会に向けて、今年度の団体参加チーム数が、過去最低の11校となった。その原因としては、1チーム5名でのチーム構成が原因の1つと考えられる。そこで、来年度以降は団体戦の人数を3名に変更することを中体連の中で検討していく必要があると考える。	
また、役員のお手伝いを考えるのであれば、土日開催の方が良いと考える	
○大会を終えて	
準備から片付けまで、多くの教職員、京都府相撲連盟のお手伝いのもと、大きなケガ等もなく大会を無事に終わらせることができました。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(サッカー)
記入者	(中野健司)
○大会会場について	
近畿大会では、芝生4会場が必要となる。京都では、近隣で4面とれるところがなくやはり運営面では厳しいところはある。また、天然芝よりも人工芝のほうが多いため、猛暑下の夏季大会においては熱中症対策を余分にする必要はある。	
○大会・準備・競技運営について	
非常にたくさんさんの顧問のみならず自立的に手伝っていただけたので、とても助かった。ただ、6年に1度の開催で、運営スタッフの入替わりも多く経験値は不足していると感じている。地区大会、ブロック大会、府大会とは違い緊張感や外部からの関係者の対応などを含めて、身近なスタッフだけで運営する大会では「なんとなく」で通っているところが曖昧になってしまった。前年度の近畿大会への視察を公式に認めてもらうなど、事前対応でクリアできる課題であると感じる。	
○経費について	
プログラム代の捻出は想定外であったために、非常に困った。前回までの京都開催のときには、協賛金などを一切集めずに大会運営をしていたので、府内の顧問に高連動いってもらい、各方面から資金を集めた。なんとかクリアすることができたが、運営準備と併せてのタイムミングとなり、学校業務にも若干支障がでるほどに忙しかかった。	
○地域クラブ活動について	
各府県の状況を聞いていると、地区大会から地域クラブは出場している。京都府においても、そうすべきである。府大会から出場の場合、サッカーは出るか出ないかが定まらずに、年間調整で押さえたいグラウンドを無駄にすることが起きている。全国的に地域クラブは参入すると決まっているのに、地区の中体連が受け入れられるか受け入れないかを選択するような問題ではない気がする。(受け入れられるかなと思います)	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
症状の発症者は、いずれも前日までの体調不良者で、少し無理をしながら大会に参加していたために起こっていた。看護師さんの対応も含め、運営スタッフもチームスタッフも冷静に対応することができていた。	
○改善・検討事項について	
予算が厳しいことは重々承知しています。しかし、前年度からの準備や当日に来ていただいただけの役員に対して、手当を渡せる余裕もない状態はかなり厳しい。働き方改革を言われる時代に、好意とはいえ無償で拘束することとなり、来てもらった方に申し訳ない。専門部で協賛金を集めるにしても、動き出すための趣意書は5月だったし、動くにも限界があるので、大会の身中だけでない運営委員会を設置するほど、特別な大会であるという認識は共通している。大会の中身だけでなく運営する人にとっても特別な大会であってほしい。関わってくれた人にも、良い経験をしっかりと持って帰ってもらいたい。	
○大会を終えて	
いろいろと書いてますが、各方面との調整、本当にありがとうございました。府内の先生方と事務局のおかけです。なんとか大会を終えられたのも、快く運営に協力していただいた府内の先生方と事務局のおかげです。近畿大会の質を京都府内でも実施維持できるように、専門部で取り組んでいきたいと思っております。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(バドミントン)
記入者	(藤巻 寛久)
○大会会場について	
クレーラーもよきき、問題なく試合を開催できた。駐車場に関しても、特に問題なく止められることができた。	
○大会・準備・競技運営について	
一日目の終了時刻が18:00になってしまい、とても長くなった。コールの仕方(団体戦流し込み、開会式後のコールの時間)などを工夫し、大会時間が長くないよう工夫が必要	
○経費について	
外部の審判員をお願いすること、本部役員、審判員のスタッフシャツなどにお金がかかり、中体連からの補助金だけでは運営できない。おさまらない費用に関しては、専門部で毎年少しづつ積み立てているお金から補填しているが、その額も大きくなってきているため、運営自体が厳しい。	
○地域クラブ活動について	
団体戦は24チーム中10チーム、個人戦は60中20枠が地域クラブからの出場だった。	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
クレーラーもよきき、問題なく試合を開催できたが、後半の試合は同じ生徒の試合が続くため、生徒の疲労は大きい。引き続き注意が必要である。	
○改善・検討事項について	
チームユニフォームの定義、背面の表記、広告のロゴなど、タイムテーブル、競技時間の短縮について、外部コーチの変更、当日のマナーシャッターの変更	
○大会を終えて	
府県大会から日程がタイトなので、準備などがとても大変だったが、当日は特に問題なく運営できたと思う。地域移行や令和9年全中の費用削減問題など、近畿大会としても考えていくことが多い。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	(バドミントン)
記入者	(濱野 真成)
○大会会場について	
府大会と同様に、会場の空調の効きが悪かったため、改善が可能ならお願いしたい。	
○大会・準備・競技運営について	
体育館の空調の問題があったため、近畿大会では試合中の給水タイムを短縮した。皆さん、臨場感に反応してくださったよかったです。競技運営に関しては、1日目に2会場となるため、出場チームの先生にも当日いろいろな役割を担ってもらった。スタッフの人数不足を補うことが大変だった。	
○経費について	
プログラムのページ数に対して、最終の製版代金が近畿大会当日もかかっているため、予算を定めてのが非常に難しかった。また、ホテルの1泊2食を削減しては、1日目の早退の準備も大変だった。また、受付とらえられたり、旅行会社から事前に報告を受けていたため、血判東の役員でとらえている先生方に事前に連絡ができてよかった。	
○地域クラブ活動について	
今大会のクラブチームの参加はなかった。	
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	
特に報告を受けていない。	
○改善・検討事項について	
卓球スタッフの宿泊費や昼食代金など、様々な経費をかん出するため、Tシャツ販賣をしたり、広告提供を依頼する、プログラム販売や男女の人数に余裕があること、本大会の教員としてやるべき業務が滞り、運営上の負担が非常に大きいくらいに思う。予算を削るか、何かを削減するかとして、もっと仕事を減らす必要があると感じている。	
○大会を終えて	
大きなけが等なく、無事に終えることができてよかった。	

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	体操・新体操
記入者	竹野 理
○大会会場について	体操競技・新体操共に空調設備のある向日市民体育館で実施できたので熱中症のリスクも低く、体調不良を申し出る選手もいませんでした。京都体操協会の常任理事も手伝ってくれましたので、会場設営などでとても助かりました。
○大会・準備・競技運営について	大会運営は、問題なく進行できました。プログラム編成会議までに、和歌山県・奈良県・滋賀県・奈良県の通過者が大変少ないことが分かり、京都府のオープン参加校・参加者を増やしました。しかし、各府県の通過者の登録が完了してから作業になったため、京都府のオープン参加校への出場確認の連絡が遅くなりました。タグシヤーや自家用車での会場送迎について、送迎してきた車が道路で乗り降りをするため、付近の住民からの苦情があり、体操の試合を開催する場合は、警備員を配置することで京都体操協会と和合しているため、警備員を配置する必要がありました。
○経費について	向日市民体育館を使用するにあたり、京都体操協会に多大なる協力をさせていただきました。中学生だけでは補助役員が不足しますので高校生に依頼しました。依頼をした高校生には交通費を支払いました。プログラム代が専門部持ちになったことで、大変厳しい運営状況になりました。
○地域クラブ活動について	田辺中(大阪府)の外部コーチが、特例申請で監督になりましたが、当日の受付時間に間に合わないことがわかり、高尾オープン参加としました。(最終結果で、その生徒は、全中通過者でした。)城南学園(大阪府)のコーチで、事前に登録されたコーチではないコーチが、前日練習でコーチとして生徒を指導していました。2件とも、大阪府専門部長から当該校長へ連絡してもらいました。
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	体操競技・新体操共に、空調のきいた体育館で実施できていたので、大きな問題はありませんでした。
○改善・検討事項について	プログラムの費用について、事務局支払いなのか、専門部支払いなのかを早い段階で知る必要があると感じました。大会に必要なものではなく、最初から予算に計上して、10万までは事務局が支払い、それ以上の支払いが専門部で、など、ラインを決める必要があると感じました。専門部の運営資金ありきで、話が進められている現状に、非常に違和感を感じました。今後そのようなことがないように事務局との情報共有を早めに行っていきたいと思っています。
○大会を終えて	今後も同じような大会運営を考えるのであれば、専門委員長に対して授業の軽減になるような非常勤などの先生の増員を考えて頂きたいです。人数の少ない専門部では、広告依頼やプログラム制作、審判資格を持っている人の確保、大会運営に関わる人数確保、大会運営に関する業務などをこなすのは、非常に困難を極めました。専門委員長、専門部の長時間労働、業務負担が大きすぎて、働き方改革に逆行していると感じました。

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 総括	
種目	テニス
記入者	中村拓
○大会会場について	山城総合運動公園で開催した。宿泊施設が少ないこと、会場までのアクセスは良くないとのこと指摘はあったが、運営はしやすい会場であった。会場関係者に感謝したい。
○大会・準備・競技運営について	大会は大きな事故もなく無事に終了に終了することができた。雷雲接近により、途中の中断はあったが、日程通り無事に終了できた。熱中症対策の一環でテントを立てる予定であったが、確保に苦労した。近隣学校のご協力で何とか確保した。
○経費について	特に問題なし。
○地域クラブ活動について	各地域で異なる参加規程となっているため、参加している地域と不参加の地域に分かれていた。
○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について	熱中症対策として、エアコンのあるクラブハウスハウスの1室を保健室とし、ロービングの先生方、必要な場合には選手にもクラブハウスを解放した。救急搬送は発生しなかった。
○改善・検討事項について	専門部は資金がなく、予算外でプログラム印刷の大きいお金を負担することは不可能である。今年は何とか資金を捻出できたが、専門部の先生方の自己負担によるものがかなり大きかったため、プログラムの作成については要検討と感じた。
○大会を終えて	大きな事故もなく無事に終了され、最も心配された支出も抑えられ、大きな赤字となることなく終えることができた。関係されたすべての方々々に感謝申し上げます。

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いします。

令和6年度 第73回近畿中学校総体大会 総括

種目 (ホッケー)
記入者 (谷 健人)

○大会会場について

特に問題はありません。
恵まれた環境で実施できたこと感謝いたします。

○大会・準備・競技運営について

大会当日は、特に大きなトラブル等もなく、実施することができました。
●宿泊について、当初の確保数では足りず、会場から離れた(京都市内)宿舎を急遽おさえるということになり、該当チームには負担をかけてしまいました。
●平日開催ということで、役員のパラに相当苦勞しました。試合を運営する競技役員は全て資格を有する必要があり、京都府内ではまかなうことができず、旅費等の金額増にも影響しました。

○経費について

施設の使用条件として、大会1日目から2日目の間、会場準備物を維持するために、料金が発生したり、予備日キャンセル料が100%だったりで、会場費が大きかかかることがネックです。
競技役員費の予算立てが甘く、予定より出費しました。テントやミスト扇風機、足りない分のボールは持ちだして対応しました。

○地域クラブ活動について

兵庫県から1チーム参加がありました。
特に問題ありません。

○熱中症の状況等(発症・対策・対応・検討事項)について

大きなけが、熱中症はありませんでした。
開閉会式は簡素化しておこなわれました。
ミスト扇風機をホッケー場入り口、各チーム待機場所に計3台設置しました。
救護室として準備していたクラブハウス(空調あり)については、熱中症、ケガ等対応生徒が少ない時は、各チームに対して開放し、クーリングダウン等に利用しました。
登録人数の変更について、急な要望に聞わず対応いただきありがとうございました。来年度に向けては見直しをもってしっかりと協議したうえで、対応していきます。

○改善・検討事項について

今年度、平日開催により、競技役員確保が非常に難しかったです。原則、休日開催での実施を検討します。(少なくとも大会当日は休日)
ただし、来年度もプログラム編成会議の日程や、全中大会(協会主催)の日程を考えると、平日開催の可能性が高い、、、。

○大会を終えて

今年度も多くの方の支えにより大会を無事に終えることができました。ありがとうございました。
近畿から全中大会に出場したチームについては、男女8チーム中7チームがベスト16以上の結果をおさめることができました。今後もホッケーの普及と競技力向上に向けて努めていきたいと思っております。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

※提出締め切り 8/30 厳守でお願いいたします。

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会 中間報告

1 収入の部

令和6年9月27日

科目	予算額	中間	決算額	中間－予算	摘要
京都府負担金	6,900,000	6,900,000		0	京都府
京都市負担金	3,450,000	3,450,000		0	京都市
近畿中体連負担金	1,600,000	1,600,000		0	近畿中体連
府中体連負担金	1,400,000	1,400,000		0	府中体連
雑収入	1,600,000	1,700,149		100,149	広告協賛金等
合計	14,950,000	15,050,149	0	100,149	

2 支出の部

科目	金額	中間	決算額	中間－予算	摘要
事務局費	4,025,000	3,095,036		-929,964	
旅費	600,000	10,380		-589,620	事務局
報償費	500,000	479,600		-20,400	優勝メダル
印刷製本費	1,300,000	1,313,620		13,620	大会プログラム・大会報告書
消耗品費	200,000	200,756		756	式典・事務用品
使用料及び賃借料	200,000	161,508		-38,492	会議場等
通信運搬費	40,000	5,580		-34,420	郵送料・通信料等
安全対策費	1,185,000	905,552		-279,448	WBGT・経口補水液等
雑費	0	18,040		18,040	振込手数料等
事業費	10,925,000	10,925,000		0	施設使用料・消耗品等競技に係る経費
合計	14,950,000	14,020,036	0	-929,964	

令和6年度 近畿中学校総合体育大会種目別事業費予算配分内訳

令和6年9月27日

種目	担当	会場	大会期日 (〇内は予備)	会場費・借用謝礼 (単価×日数)	借用物品 (品名)	競技用品(ボール、石灰等) (品名)	消耗品(文具、米等) (品名)	大会役員協力費・交通費	熱中症・各種感染症対策費 (品名)	通信費・雑費 (計)	医師・看護師 合計	決算	予算額 決算・差額
軟式野球	わかさスタジアム京都		8/6~8(9)	55,535	4前日32,890 会議室等・放送室・マイクスタンド	ボール5400×7、ロジック400×18	スコアブック・コピー用紙・米		アルコール消毒	15,000	13000×3	570,000	570,000
				58,660	1 303,230 椅子・机・コピーボード	審判用具一式2660	71,600	マジカルシート	39,000	39,000	570,000	570,000	
					403,415 会場使用料	ボール5,560×15、ロジック563×15 審判用具一式35,74	127,585		531,000	570,000	0		
ソフトボール	山城総合運動公園		8/(6,7)(8)	18,760	3前日26,160 会場使用料	ボール9000×4、ロジック400×15	茶、米等	協会3000×25×2	アルコール消毒		13000×2	440,000	440,000
				11,270	3 116,250 設備使用料・会議室等	ボール6,500×7、6,100×7	マジカルシート	150,000	26,000	26,000	440,000	440,000	
					148,000 会場使用料	70,270 設備使用料	14,850	186,000	419,120	445,120	5,120	600,000	600,000
バレーボール	京都府体育館(きたおかアリーナ)		8/7,8		2前日58,592 附属設備・放送装置等	ボール6,500×7、6,100×7					26,000	600,000	600,000
					158,612 附属設備・放送装置等	ライントレープ等	111,000		26,000	26,000	600,000	600,000	
					132,490 附属設備・会議室等	201,970 ライントレープ等	21,080		574,000	600,000	0		
バスケットボール	京都府体育館(きたおかアリーナ)		8/5, 6	58,710	2前日60,360 得点板・放送・証明・机・椅子	試合球7,800×7 スコア1,100×用紙			アルコール消毒等	17,346	13000×2	630,000	630,000
				17,535	2 212,850 会場使用料	得点板・放送・証明・机・椅子等197,740	56,800		26,000	26,000	630,000	630,000	
					204,760 会場使用料	371,820 試合球7,800×7 スコア1,100×2	56,800	17,346	650,726	676,726	46,726	700,000	700,000
サッカー	山城総合運動公園(陸上・A・B) SBSコゾコム吉祥院公園		8/6~8(9)	47,220	4 前日192,765 会場使用料	ボール4000×3	マジカルシート・米等				13000×12	670,000	670,000
				18,370	3 243,990 会場使用料	テント、長机、ベンチ	24,800		143,000	82,000	670,000	670,000	
					378,560 会場使用料	選手交代ボード、副審フラッグ	22,819		624,453	706,453	36,453	700,000	700,000
ハンドボール	山城総合運動公園(陸上)体育館 機大路運動公園体育館		8/5, 6	32,640	2前日72,755 会場使用料	ボール4,800×16	米	協会交通費2000×2×10			13000×3	700,000	700,000
				58,845	1 193,880 会場使用料	ゴール、得点板、放送等	429,830	40,000	39,000	39,000	700,000	700,000	
					174,970 会場使用料	ゴール、得点板、放送、会議室等17,115	109,740		39,000	39,000	700,000	700,000	
ソフトテニス	山城総合運動公園 テニスコート		8/8,9(10)	91,760	3前日9,360 会場使用料	ボール4,000×10	用紙・水・リストバンド	20,000	IDホルダー等	8,800	13000×2	400,000	400,000
					284,640 会場使用料	長机、椅子、テント	18,600		26,000	26,000	400,000	400,000	
					253,500 会場使用料	長机、椅子、テント	24,720		374,000	400,000	0	560,000	560,000
卓球	島津アリーナ京都		8/5,6	27,845	2 前日13,320 会場使用料	試合球2130×5	用紙8000・米等	協会3000×24	アルコール消毒等	5,900	13000×2	560,000	560,000
				11,015	2 77,720 会場使用料	ボール、ボール	10,650	96,000	26,000	26,000	560,000	560,000	
					97,500 会場使用料	支柱・得点板・パイプ・椅子	443,650	95,000	636,150	662,150	102,150	560,000	560,000
バドミントン	山城総合運動公園(陸上)体育館		8/7,8	37,135	0.5前日11,320 会場使用料	シャトル4000×18		協会3000×2×20			13000×2	560,000	560,000
					85,590 会場使用料	ネット・ボール・審判台・マイク	93,000	60,000	26,000	26,000	560,000	560,000	
					62,770 会場使用料	シャトル、ライントレープ	171,110		534,000	560,000	0	870,000	870,000
陸上	たけびスタジアム京都 東寺ハウジングフィールド		8/6, 7	118,790	2前日35,740 会場使用料	紙管1980×8	紙管1980×8	協会3,000×25 昼食代500×2	アルコール消毒	19,350	13000×2	870,000	870,000
				27,605	2 328,530 会場使用料	紙管1980×8	15,840	125,000	26,000	26,000	870,000	870,000	
				673,755	2 760,755 会場使用料	紙管1980×8	15,840	125,000	26,000	26,000	870,000	870,000	
				87,000	760,755			123,016	883,771	39,771	870,000	870,000	

種目	担当	会場	大会期日 (○内は予備)	会場費・借用謝礼 (単価×日数)	借用品 (品名)	競技用品(ボール、石炭等) (品名)	消耗品(文具、米等) (品名)	大会役員協力費・交通費 (品名)	熱中症・各種感染症対策 (品名)	医師・看護師 合計	決算	予算額 決算・差額	
水泳	京都アクリーナ	[競泳]8/8, 9 [飛込]8/11	2	142,979	映像音響、机、椅子等 238,460	競技用品(ボール、石炭等)	消耗品(文具、米等)	大会役員協力費・交通費	熱中症・各種感染症対策	13,000×3	760,000	760,000	
			1	135,755	映像音響、机、椅子等 270,260	各種会場案内掲示板10,700×4	警備員22275×2×2	消毒アルコール	39,000	760,000	760,000		
			3	142,858	映像音響、机、椅子等 270,260	各種会場案内掲示板10,700×4	警備員22275×2×2	消毒アルコール	721,000	760,000	760,000		
剣道	京都市武道センター	8/9	0.5	29,648	放送装置、長机、椅子、量、証明等 257,890	ライテンテープ2000×2	カート名札4938 名札15120	協会1000×2	消毒用ペーパー等	13000×1	410,000	410,000	
			1	31,145	放送装置、長机、椅子、量、証明等 257,890	刀検査用シール	コピー用紙等	協会3000×2	消毒用ペーパー等	13,000	410,000	410,000	
			2	61,990	放送装置、長机、椅子、量、証明等 257,890	刀検査用シール	コピー用紙等	協会3000×2	消毒用ペーパー等	415,100	410,000	410,000	
柔道	京都市武道センター	8/6,7	1	157,210	補助椅子、長机、量、証明等 257,890	柔道量、刈戦掲示板	ラミネート・名札・インク	消毒アルコール	除菌シート	20000×2	540,000	540,000	
			2	124,025	補助椅子、長机、量、証明等 257,890	柔道量、刈戦掲示板	ラミネート・名札・インク	消毒アルコール	除菌シート	66,000	540,000	540,000	
			前日	175,335	附属設備・会議室ボール118, 285,890	柔道量30×262×2	封筒・IDカードケース27,200	封筒	510,085	576,085	540,000	▲ 36,085	
相撲	伏見港公園相撲場	8/6	1	2,500	ボール×10・机×12・椅子×40 195,000	塩2,000砂1,500	文具	協会1,000×20	消毒アルコール	13,000	280,000	280,000	
			2	3,310	ハイブアント 209,000	ボール×10・机×12・椅子×40 195,000	塩2,000砂1,500	文具	協会1,000×20	消毒アルコール	13,000	280,000	280,000
			3	6,620	ハイブアント 209,000	ボール×10・机×12・椅子×40 195,000	塩2,000砂1,500	文具	協会1,000×20	消毒アルコール	13,000	280,000	280,000
体操 新体操	向日市民体育館	8/7~8 8/9	3.5	102,180	競技用具一式・マット・放送設 備 112,470	ボール560×200	ボール560×200	ボール560×200	ボール560×200	112,000	800,000	800,000	
			3	195,760	競技用具一式・マット・放送設 備 112,470	ボール560×200	ボール560×200	ボール560×200	ボール560×200	112,000	800,000	800,000	
			3	55,060	競技用具一式・マット・放送設 備 112,470	ボール560×200	ボール560×200	ボール560×200	ボール560×200	112,000	800,000	800,000	
テニス	山城総合運動公園 テニスコート	8/5, 6(7)	3	306,540	放送設備、スピーカー、マイク 24,410	ボール1,500×165	ボール1,500×165	ボール1,500×165	ボール1,500×165	24,410	650,000	650,000	
			3	208,320	放送設備、スピーカー、マイク 24,410	ボール1,500×165	ボール1,500×165	ボール1,500×165	ボール1,500×165	24,410	650,000	650,000	
			3	18,900	放送室 4,000	ボール1,500×165	ボール1,500×165	ボール1,500×165	ボール1,500×165	24,410	650,000	650,000	
ホッケー	グリーンランドみずほ 人工芝ホッケー場	8/5, 6	2	32,400	椅子・放送設備4,500	ボール1,874×5	ボール1,874×5	ボール1,874×5	ボール1,874×5	4,500	380,000	380,000	
			2	182,400	椅子・放送設備4,500	ボール1,874×5	ボール1,874×5	ボール1,874×5	ボール1,874×5	4,500	380,000	380,000	
			2	13,520	附属設備等 65,260	ボール1,874×5	ボール1,874×5	ボール1,874×5	ボール1,874×5	4,500	380,000	380,000	
ラグビー	山城総合運動公園 たけのこスタジアム京都	10/27,11/3 11/10	2	27,040	附属設備等 65,260	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	65,260	210,000	210,000	
			2	192,360	附属設備等 65,260	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	65,260	210,000	210,000	
			2	192,360	附属設備等 65,260	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	65,260	210,000	210,000	
駅伝	山城総合運動公園 周辺コース	11/30,12/1	2	192,360	附属設備等 65,260	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	65,260	525,000	525,000	
			2	192,360	附属設備等 65,260	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	65,260	525,000	525,000	
			2	192,360	附属設備等 65,260	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	ボール6700×9	65,260	525,000	525,000	
スキー	奥神鍋スキー場	2025/1/19 ~20	1	200,000	競技用品一式20000×2	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	13,000×1	370,000	370,000	
			1	200,000	競技用品一式20000×2	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	13,000×1	370,000	370,000	
			1	200,000	競技用品一式20000×2	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	スノーシート2000×15	13,000×1	370,000	370,000	
合計			3,919,725	564,000	564,000	276,073	276,073	276,073	276,073	9,820,000	9,820,000	9,820,000	
			3,919,725	564,000	564,000	276,073	276,073	276,073	276,073	276,073	9,820,000	9,820,000	9,820,000
			3,919,725	564,000	564,000	276,073	276,073	276,073	276,073	276,073	9,820,000	9,820,000	9,820,000

内 希 望 費 約 1,193,240 円 看 護 師 ・ 医 師 564,000 円 熱 中 症 ・ 感 染 症 対 策 276,073 円

総体に係る事業費用 9,820,000

令和6年度 第73回近畿中学校総合体育大会京都大会事業推進計画

	事務局	専門部
5月 1日(水)	実行委員会設立準備会	
16日(木)	実行委員会設立総会・第1回実行委員会 ・事業計画・収支予算・事業推進計画提示 ・宿泊弁当関係説明(名鉄観光)	実行委員会設立総会・第1回実行委員会 ・事業計画・収支予算・事業推進計画提示 ・宿泊弁当関係説明(名鉄観光)
中旬～	・大会役員委嘱状配付(実行委員会含む)	・賞状 メダル 参加章報告 → 事務局
下旬	・印刷業者打合せ ・救急指定病院依頼発送 ・宿泊弁当幹旋業者打合せ	・担当部責任者報告 → 事務局
28日(火)	近畿第2回理事会：ホテルアウィーナ大阪 ・種目別大会要項提示・種目別プロ作成様式提示 ・宿泊弁当要項提示 ・会場使用申請関係	近畿第1回専門部総会：ホテルアウィーナ大阪 ・大会要項校正 ・種目別プロ作成様式確認 ・広報 報道関係 ・府内競技役員 補助員関係 ・会場使用申請関係
6月 月上旬	・賞状 メダル 参加章 発注 ・京都府 京都市負担金申請 ・府 各市町共催申請 ・総プロ作成 ・開会式会場打合せ	・大会会場打合せ(駐車場・競技場等) 各府県競技役員依頼 → 各府県専門委員長
11日(火)	第1回事務局会 ・近畿プロ編成会議 近畿第4回理事会 総合開会式 確認	
20日(木)	第2回実行委員会 ・総プロ原稿完成(大会要項 大会役員等) ・賞状 メダル 参加章配付	第2回実行委員会 ・単プロ原稿完成(組合せ、選手名簿等は除く) ・警報発令時の対応等確認 ・府内競技役員 補助員依頼発送
7月 月上旬	・総プロ単プロ発注 → 大和印刷紙工 ・宿泊弁当幹旋業者打合せ	・単プロ提出(組合せ、選手名簿等は除く) → 事務局 ・大会会場最終打合せ
5日(金)	第2回事務局会 ・プロ編 総合開会式最終確認	
12日(金)	第3回実行委員会 ・近畿プロ編会議 総合開会式準備	第3回実行委員会 ・プロ編 総務 競技 式典 広報最終確認
8月 1日(木)	近畿第3回理事会：文化パルク城陽 ・総合開会式細案提示 ・各府県参加章配付 ・総プロ単プロ最終発注	近畿第2回専門部総会(プロ編)
4日(日)	近畿第5回理事会：都ホテル 京都八条 ・総プロ単プロ配付	
5日(月)	近畿中学校総合体育大会 総合開会式	
10日(土)	かたおかアリーナ(バスケットボール)	

	事務局	専門部
9月 27日(金)	第4回実行委員会	第4回実行委員会
10月 10日(木)	・単プロ作成	ラグビーフットボール専門部会（プロ編）
10月 27日(日)・11月 3日(日)・10日(日)	ラグビーフットボール：山城総合運動公園・たけびしスタジアム京都	
11月 22日(金)	・単プロ作成	陸上競技専門部会（駅伝プロ編）
30日(土)	近畿第5回理事会：山城総合運動公園 多目的ジム	
30日(土)・12月 1日(日)	駅伝：山城総合運動公園周辺コース	
1月 中旬	・単プロ作成	スキー専門部会（プロ編）
19日(日)20日(月)	スキー：奥神鍋 神鍋高原	
2月	・決算書作成 監査 ・全結果報告書作成	
25日(火)	近畿第6回理事会：ホテルアウィーナ大阪 ・全結果報告 決算報告	
3月 4日(火)	第5回実行委員会	第5回実行委員会

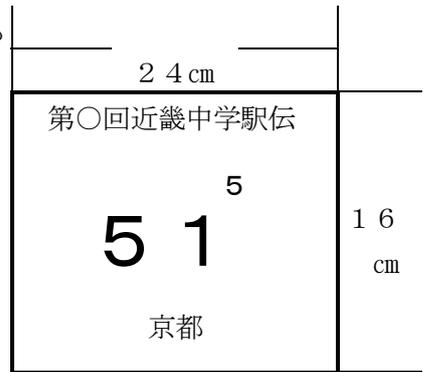
18 ラグビーフットボール

- 1 日 時 2024年10月27日(日) 開始式10:00
一回戦11:00
11月 3日(日) 準決勝10:00
10日(日) 決勝11:00
閉会式 競技終了後すぐ
- 2 会 場 大会1日目【10月27日・日】・大会2日目【11月 3日・日】
京都府立山城総合運動公園・球技場A
宇治市広野町八軒屋谷1 TEL 0774-21-0376
JR宇治駅・近鉄大久保駅・京阪宇治駅 から京阪宇治交通バス「太陽が丘」行
(約15分～20分)「太陽が丘」
大会3日目【11月10日・日】
たけびしスタジアム京都
京都市右京区西京極新明町29 TEL 075-313-9135
阪急 西京極駅下車 0.8km 徒歩 約8分
- 3 参加規定 (1) 大阪・京都は2チーム 滋賀・兵庫・奈良・和歌山は1チームとし、選手登録は22名とする。
(2) 欠場する府県がある場合は、今大会は京都府から1チーム出場となる。
(3) 外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し事前に手続きを行うこと。また、外部コーチは、必ず[IDカード]を着用すること。
- 4 競技規定 (1) (公財)日本ラグビーフットボール協会制定の令和6年度ジュニアラグビー競技規則及び、近畿中学校体育連盟特別ルールによって行う。
(2) 試合時間は20分ハーフとする。
(3) ヘッドキャップは必ず着用する。
(4) マウスガードは必ず着用する。
(5) 同点の場合、次の試合への出場権は以下の方法で決定する。
① トライ数の多いチーム
② トライ数が同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチーム。
③ ①、②で決定できない場合は、抽選で決定する。ただし、決勝戦は両チーム優勝とする。
- 5 参加申込 府県代表は、所定の参加申込用紙に所定事項を記入(学校長の朱印を要する)の上、10月9日(水)までに提出すること。
- 6 組合せ抽選方法 同府県で2チーム出場の場合は、A・Bゾーンに1チームずつ分かれるようにブロック抽選をし、その後、A・Bゾーンそれぞれで抽選する。
- 7 その他 大会期間中の傷病については、応急処置のみ行う。それ以降の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。但し、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は適用されない。
地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加については、別記「参加資格の特例」のとおりとする。
- 8 連絡先 京都市立下鴨中学校 近藤 直
〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町40-1
TEL 075-781-9181 FAX 075-781-9182

19 駅伝競走

- 1 日 時 令和6年11月30日(土)・12月1日(日)
- 第1日目 11月30日(土) 学校受付 13時00分～30分
監督会議 14時00分～
開会式 15時00分～
- 第2日目 12月1日(日) 競技開始 女子スタート 10時30分
男子スタート 11時45分
閉会式 14時00分～
- 2 会 場 京都府立山城運動公園内及び周辺コース
(大会本部 京都府立山城運動公園陸上競技場)
所在地〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷1 TEL0774-24-1313
JR宇治駅・近鉄大久保駅・京阪宇治駅 から京阪宇治交通バス「太陽が丘」行
- 諸会議 学校受付・監督会議 山城運動公園内体育館内会議室
式典会場 開始式 山城運動公園内体育館
閉会式 山城運動公園内体育館
- 3 参加規定 (1) 1府県 男女各5チーム
チーム編成 男子 監督1名 選手9名以内 (区間走者6名・補員3名)
女子 監督1名 選手8名以内 (区間走者5名・補員3名)
(2) 各府県大会上位5チームの出場を原則とする。
総参加チームは30チーム以内とする。
- 4 競技規定 (1) 2024年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走規準、並びに本大会申し合わせ事項によって行う。
(2) 学校対抗とする。
(3) 大会申し合わせ事項・競技注意事項については、詳細を別途に規定する。
- 5 区間と距離
- | | | | | | | |
|----|-----|--------|-----|-------|-----|-------|
| 男子 | 総距離 | 18.5km | 第1区 | 3.5km | 第2区 | 3.0km |
| | | | 第3区 | 3.0km | 第4区 | 3.0km |
| | | | 第5区 | 3.0km | 第6区 | 3.0km |
| 女子 | 総距離 | 12.3km | 第1区 | 3.0km | 第2区 | 2.1km |
| | | | 第3区 | 2.1km | 第4区 | 2.1km |
| | | | 第5区 | 3.0km | | |
- 6 参加申込 (1) 参加資格を得た学校は、別途に定める申込要項に従って期日に遅れないように申し込みを行い、正式申し込み一覧表を各府県委員長に提出する。
(2) 出場各学校については、参加条件及び個人情報取り扱い規定(別途記載)を各保護者及び学校長に提示し、その承諾書を各府県委員長に提出すること。
(3) 各府県委員長は、正式申込書及び出場承諾書を別途に定めるプログラム編成会議時に提出すること。

- 7 注意事項 (1) ナンバーカード・タスキは主催者が準備したものを
 のを使用すること。
 大 阪…1 1～1 5 兵 庫…2 1～2 5
 和歌山…3 1～3 5 奈 良…4 1～4 5
 京 都…5 1～5 5 滋 賀…6 1～6 5
- (2) 最終オーダーは、各学校監督が大会前日の
 学校受付時に所定の用紙にて提出しその時に
 スタート順の抽選を行う。
- (3) 各チームの監督は、監督会議には必ず出席し、また、開閉会式には選手全員と共に参加すること。



- 8 その他 (1) 本大会のコースは一般道路を使用するので、別途に定める試走要領や応援者注意事項・競技注意事項を熟読し、一般車両や通行人とトラブルになるなど、競技進行に支障をきたすことのないように十分に注意すること。また、新型コロナウイルス感染拡大防止に務めること。特に応援の保護者等の方には、各校で責任を持って事前に十分に周知徹底をすること。
- (2) 大会実施要項細則は別に定める。
- (3) 大会期間中の傷病については、応急処置のみ行う。それ以降の責任は負わない。参加者は、保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。但し、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は適用されない。
- (4) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）については、別記「参加資格の特例」のとおりとする。加えて、（公財）日本中学校体育連盟が定める「令和6年度全国学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例における各競技部細則（1陸上競技（駅伝））」を遵守すること。

12 連絡先 京都市立 松尾中学校 貝畑 四朗
 〒615-8205 京都市西京区松室中溝町101
 TEL 075-391-9622 Fax 075-391-9634

20 スキー

- 1 日 時 令和7年 1月19日(日)～1月20日(月)
- | | | |
|--------|----------|--------|
| 19日(日) | 組織委員会 | 14時00分 |
| | 監督会議 | 15時00分 |
| | 開会式・選手会 | 16時00分 |
| 20日(月) | アルペン競技開始 | 8時30分 |
| | クロス競技開始 | 11時00分 |
| | 閉会式 | 競技終了後 |
- 2 会 場 (1) 開会式 奥神鍋競技センター
兵庫県豊岡市日高町山田 710 TEL 0796-45-0510
JR 江原駅下車 バス 神鍋高原線東河内(豊岡市)行
山田下車 0.5km
(2) アルペン 奥神鍋スキー場
兵庫県豊岡市日高町山田 710 TEL 0796-45-0510
(3) クロスカントリー 神鍋高原カントリークラブ クロスカントリーコース
兵庫県豊岡市日高町東河内 12-3 TEL 0796-45-1160
(4) 閉会式 競技終了後、各競技会場で行う。
- 3 参加規定 (1) 各府県1種目15名以内
(2) 外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し事前に手続きを行うこと。また、外部コーチは、必ず「IDカード」を着用すること。
- 4 競技種目 (1) 男子 ジャイアントスラローム(2本制)
クロスカントリー〈フリーテクニック〉(5km)
(2) 女子 ジャイアントスラローム(2本制)
クロスカントリー〈フリーテクニック〉(3km)
- 5 競技規定 (1) (公財)全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会に定めるものを優先する。
(2) クロスカントリー競技はフリーとする。
(3) ジャイアントスラローム競技は、2本制とし、合計タイムで順位を決定する。
(4) ジャイアントスラローム競技の出場者は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
(5) シード方式(ドロー)
①前年度入賞者(6位以内)は特別グループにシードする。
②前記以外の選手についてはアルペン競技、クロスカントリー競技ともに15グループに分けてドローする。
- 6 注意事項 アルペン競技の出場者は、必ずスキーブレーキをつけ、傷害保険等に加入しておくこと。
- 7 参加申込 所定の申込用紙(①出場一覧表 ②出場者承認書 ③引率細則にかかわる様式1～7)に必要事項を記入の上、各府県専門委員長が令和7年1月15日(水)に持参し、プログラム編成会議を行う。
- 8 その他 (1) 大会期間中の傷病については、応急処置のみを行う。それ以後の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適応する。但し、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は適用されない。
(2) 雪不足の場合、アルペンは奥神鍋スキー場内のコース変更が可能か検討する。クロスカントリーは、神鍋高原カントリークラブ内または周辺でのコース変更が可能か検討する。
(3) 可否の決定は、1月 日() : に行う。雪不足等で大会が中止になった場合は、全国スキー大会の記録を近畿スキー大会の成績にあてる。
(4) 兵庫県北部に朝7時の段階で、大雪警報・暴風警報が発令されている場合は待機し、11時の段階でも継続されている場合は現地での判断を行う。
(5) アルペンのリフト券について、一律3,000円とし、割引券・シーズン券等の使用はできない。
(6) 不足の事態により、大会運営が困難だと判断した場合は、大会を中止することがある。
(7) 救急対応については、アルペンは地元パトロール、クロスカントリーは救急車を要請し、指示を受けるものとする。
- 9 連絡先 京都市立大原野中学校
〒610-1123 京都市西京区大原野上里南ノ町18
TEL/FAX 075-333-3207 / 075-333-3208

令和6年度第73回近畿中学校総合体育大会駅伝競走の部 開会式（案）

次 第

- 1 日 時 令和6年11月30日（土）15:00～
- 2 会 場 山城総合運動公園体育館
〒611-0031 宇治市広野町八軒屋谷1 TEL：0774-24-1313
- 3 式次第
 - (1) 開式通告
 - (2) 選手団紹介
 - (3) 開会宣言 京都府中学校体育連盟
陸上競技専門部 部長 森 本 康 裕
 - (4) 国歌斉唱
 - (5) 優勝盾・準優勝盾返還 前年度女子優勝校：京都光華中学校（京都）
準優勝校：加西市立北条中学校（兵庫）
前年度男子優勝校：茨木AC（大阪）
準優勝校：京都市立桂中学校（京都）
 - (6) 大会会長あいさつ 近畿中学校体育連盟会長 田 中 節
 - (7) 歓迎のことば 宇治市教育委員会 教育長 木 上 晴 之
 - (8) 審判長諸注意 大会審判長 近 藤 博 史
 - (9) 選手宣誓 中学校(京都府男子代表校)
中学校(京都府女子代表校)
 - (10) 閉式通告

令和6年度第73回近畿中学校総合体育大会駅伝競走の部 閉会式

次 第

- 1 日 時 令和6年12月1日(日)14:00～
- 2 会 場 山城総合運動公園
〒611-0031 宇治市広野町八軒屋谷1 TEL : 0774-24-1313
- 3 式次第
 - (1) 開式通告
 - (2) 成績発表 大会総務 貝 畑 四 朗
 - (3) 表 彰 近畿中学校体育連盟
近畿各府県中学校体育連盟陸上競技専門部会
 - (4) 閉会挨拶 京都府中学校体育連盟会長 杉 本 清 彦
 - (5) 競技終了宣言 滋賀県中学校体育連盟陸上競技専門部部長
()
 - (6) 閉式通告

時間	内容	具体的な動き	備考
10:30	式典準備	国旗・府旗・宇治市旗の掲揚、座席等準備	理事(京都市・山城)
13:30	監督会議出席者 集合	会長・府専門部長・府副専門部長・ 各府県専門委員長 出席	
14:00	監督会議 (多目的ジム)		
14:15	来賓受付 来賓・中体連関係 控室へ	白リボン：中体連関係 赤リボン：来賓 控室：(会議室)	受付：風間・土田 九鬼
14:50	体育館へ移動開始 理事会会場準備	誘導 16:00からの近畿中体連理事会会場設営	岸本、(副会長) 理事(京都市・山城)
14:58	来賓入場開始 (全員起立)	来賓席に誘導 着席	会長・副会長 理事長 筆頭副理事長
15:00	開会式開始通告		
15:01	選手団紹介	【滋賀→大阪→兵庫→奈良→和歌山→京都】	
15:05	競技開始宣言		森本部長 音響：井寄
15:06	国歌斉唱 (着席)		
15:08	優勝盾・準優勝盾返還	近畿中学校体育連盟会長へ返還	田中会長
15:11	会長挨拶	近畿中学校体育連盟会長の挨拶	田中会長
15:14	歓迎のことば	宇治市教育委員会 教育長	木上教育長
15:17	審判長諸注意	審判長	近藤審判長
15:20	選手宣誓 (全員起立)		
15:23	閉式宣言		
15:23	来賓退場 諸連絡		

時間	内容	具体的な動き	備考
6:30	競技開催判断	競技が開催できるかの判断	大会本部
8:00	会場集合		
8:15	会場で監督会議 役員打ち合わせ		各府県中体連 会長・副会長
10:30	女子スタート		副会長
11:45	男子スタート		
13:30	表彰打ち合わせ	昼食後に、表彰の確認(多目的ジム)	
13:55	選手役員集合完了 (全員起立)	役員誘導	
14:00	開式通告 (着席)		
14:01	成績発表	大会総務	貝畑専門委員長
14:08	表彰 女子 総合優勝 2位～3位	総合優勝8名 2～3位 各1名	各府県中体連 会長・副会長
14:12	男子 総合優勝 2位～3位	総合優勝9名 2～3位 各1名	
14:16	女子 区間賞 1位～3位		
14:19	男子 区間賞 1位～3位		
14:23	閉会挨拶 (全員起立)	京都府中学校体育連盟会長	杉本会長
14:27	競技終了宣言	滋賀県中学校体育連盟	() 専門部長
14:30	閉式通告		

令和6年度第73回近畿中学校総合体育大会
 駅伝の部 開会式等に係る事務局タイムスケジュール

11月30日（土）事前準備～開会式～理事会～懇親会

時間	場所	内容	具体的な動き	備考
10:30	山城総合運動公園体育館	実行委員会事務局集合 会場設営	ステージ設置 来賓・役員席設置 大会看板設置 国・府・市・中体連旗設置（横一文字） プラカード・演台 会場ポイント設置 諸室設営 準備終了後各係毎リハーサル開始	※駐車券体育館まで携帯 前垂・名札 CD確認 来賓・役員控室(2室)等 司会等
11:30		リハーサル	担当：会長・北村	
14:00	山城総合運動公園体育館 メインアリーナ	実行委員会事務局集合	最終チェック	多目的ジム：監督会議 徽章(赤) 式次第配付 来賓・役員控室等 *お茶・コップ 選手団整列（紹介）
14:20		宣誓者・旗手リハーサル	担当：西川・鹿野	
14:20		来賓・役員受付	担当：大崎・増田・天野	
14:45		来賓・役員案内	担当：風間・土田・九鬼	
14:45		選手整列完了	担当：鹿野・平館・西川・中村 専門部	
14:45		来賓・役員整列開始	担当：岸本	
15:00	(駅伝)	開式通告	開式通告(司会：京都府実行委員会理事長	北村眞也) 音響設備・プラカード 中体連旗
15:01	山城総合運動公園体育館	選手団紹介	【滋賀→大阪→兵庫→奈良→和歌山→京都】	
15:06		競技開始宣言	京都府中学校体育連盟陸上競技部 部長 森本 康裕	
15:08		国歌斉唱		
15:11		大会会長挨拶	近畿中学校体育連盟会長 田中 節	
15:14		歓迎の言葉	宇治市教育委員会 教育長 木上 晴之	
15:17		来賓紹介		
15:20		審判長諸注意	審判長 近藤 博史	
15:23		選手宣誓	立 中学校 立 中学校	
15:25		閉式	閉式通告(司会)	
15:25		役員・来賓退場	担当(岸本)	
15:30		諸注意・諸連絡	近畿専門委員長	
16:00	山城総合運動公園 多目的ジム	第5回理事会	近畿中体連理事	
18:30	懇親会：未定	懇親会	近畿中体連理事・府中体連副会長 他	受付：名鉄観光 ※理事は状況によって 受付補助
20:30		懇親会 終了		

12月1日(日) 駅伝競走の部

時間	場所	内容	具体的な動き	備考
9:00	山城総合運動公園 陸上競技場	役員集合		
10:30	山城総合運動公園 陸上競技場	女子スタート		
11:45	山城総合運動公園 陸上競技場	男子スタート		
11:30 ~13:30	山城総合運動公園内 (多目的ジム)	昼食		
13:30	山城総合運動公園 多目的ジム	表彰打ち合わせ		
【閉会式】				
13:55	山城総合運動公園 体育館	選手役員集合完了		
14:00		開式通告(司会:京都府実行委員会 北村 真也)	京都府中体連 陸上競技専門部 専門委員長 貝畑 四朗	
14:01		成績発表		
14:08		表彰 総合	補助:中村、鹿野、西川	近畿中体連会長、副会長、 近畿中体連理事長、 次期開催地理事長 各府県陸上専門部長
		区間賞		
14:23		閉会挨拶	京都府中学校体育連盟 会長 杉本 清彦	
14:27		競技終了宣言	滋賀県中体連 陸上競技専門部 部長	
14:30		閉式通告		
14:30		専門部 連絡		
14:33		退場・解散		

【準備物】

国旗・府旗・市旗・中体連旗:事務局
 徽章(白:中体連 赤:来賓):事務局
 前垂れ:事務局
 音響【ファンファーレ・国歌】(CD):事務局
 式次第:事務局
 横断幕:専門部
 名札:事務局
 プラカード:専門部
 整列用番号:専門部
 館内用シューズ:各自
 シューズ用袋:事務局